

「陶磁器アイデアコンテスト」の開催について

肥前セラミック研究センターは、本学と肥前窯業圏との連携による『やきものイノベーション』を行うべく、大学教育の一環として、山口夕妃子 教授と成田貴行 准教授が開講する講義をベースとした「陶磁器アイデアコンテスト」を実施しました。

募集テーマは以下の2つです。

1. 陶磁器でSDGsに貢献する
2. コロナ禍で佐賀に帰って来られない方へ ～佐賀を感じる陶磁器～

今回、応募総数93件から一次選考（令和4年1月5日）で選ばれた10件について最終審査及び表彰（令和4年1月22日）を行いました。審査結果は以下のとおりです。応募してくれた学生のみなさん、プレゼンテーションを行った学生のみなさんありがとうございました。

◎最優秀賞・学生賞

「色が変わるボトル乾燥スティック」（チーム代表：理工学部 本多海音）

◎有田町長賞

「マグネットを利用した幼児用陶磁器」（チーム代表：農学部 三坂優依）

◎佐賀県陶磁器工業協同組合賞

「多孔質セラミックを用いた土壌保水剤」（チーム代表：農学部 田中美里）

◎肥前陶磁器商工協同組合賞

「四季で感じる佐賀 ～帰らずともそこに佐賀が広がる～」

（チーム代表：芸術地域デザイン学部 藤野菜乃子）

◎優秀賞

「直火で使える耐熱陶器製お弁当箱」（チーム代表：理工学部 矢野綾女）

「美味しく温めるおにぎりケース」（チーム代表：理工学部 堤壘）

「身に着けられるアロマストーン」（チーム代表：芸術地域デザイン学部 亀田真夢）

「指先から佐賀を感じる 有田焼ネイル」（チーム代表：芸術地域デザイン学部 鶴莉緒音）

「ティッシュケース SAGA」（チーム代表：芸術地域デザイン学部 甲斐田菜月）

「保冷も保温もできるお皿」（チーム代表：芸術地域デザイン学部 陶山遼）

また、審査に御協力をいただきました、有田町長 松尾佳昭 様、佐賀県陶磁器工業協同組合 理事長 原田元 様、肥前陶磁器商工協同組合 理事長 百田憲由 様をはじめ、開催に御協力をいただきました多くの皆さまに感謝申し上げます。

「陶磁器アイデアコンテスト」開催概要

募集テーマ : 陶磁器でSDGsに貢献する

コロナ禍で佐賀に帰って来られない方へ ～佐賀を感じる陶磁器～

募集期間 : 令和3年12月1日(水)～12月24日(金)

1次審査 : 日程 令和3年12月28日(火)、令和4年1月5日(水)

場所 佐賀大学本庄キャンパス理工学部9号館3階リフレッシュルーム

審査員 肥前セラミック研究センター 矢田光徳 教授、山口夕妃子 教授

一ノ瀬弘道 特任教授、成田貴行 准教授

本田智子 准教授、甲斐広文 准教授

リージョナル・イノベーションセンター 三島舞 URA

2次審査 : 日程 令和4年1月22日(土)

場所 新型コロナウイルス感染状況を考慮してオンラインで開催

参加者 発表学生及び審査員含む約40名

審査員 有田町長 松尾佳昭 様

佐賀県陶磁器工業組合 理事長 原田元 様

肥前陶磁器商工協同組合 理事長 百田憲由 様

佐賀大学 理事・副学長 寺本憲功

肥前セラミック研究センター センター長 矢田光徳 教授

肥前セラミック研究センター 副センター長 有馬隆文 教授

肥前セラミック研究センター 副センター長 三木悦子 准教授

運営 肥前セラミック研究センター 山口夕妃子 教授、成田貴行 准教授

江濱玲子

リージョナル・イノベーションセンター 三島舞 URA

研究協力課 椛島蘭子、草場恭子